

## 平成20年度第3回稚内市廃棄物減量等推進審議会開催結果(議事録)

### 1 日時

平成20年5月8日(木) 16:00~17:30

### 2 場所

稚内市役所3階 市長会議室

### 3 会議の概要

#### (1) 開 会

#### (2) 会長あいさつ

#### (3) 事業系ごみ・産廃系ごみの料金改正についての最終答申案審議

・会長より、答申案の内容(「はじめに(前段意見)」「答申」「具体的な見直しについて」「付帯意見」)について説明があった。その後、文言や文章の表現等について審議した。

以下に、質疑応答に関する発言内容を記載しますが、審議員が特定できないように委員名を伏せています。また、場合によっては発言の一部を削除しています事を予めご承知願います。

【意見・質疑応答】

(中陳会長)

- 「はじめに (前段意見)」について、当初は中間答申と最終答申について記載しておりますが、より簡略化して「答申にあたって」という題目にして、中間答申と最終答申をまとめて記載した方がわかりやすいと思うのですが、いかがでしょうか？

⇒ (審議委員)

- 異議なし

(事務局)

- 今回出席できなかった委員より、「ごみ処理費用の低減と財源の有効活用について、もっと大きく取り上げることは出来ないか」という意見がありました。

⇒ (中陳会長)

- この意見に対して、現状どおりで進めるか、付帯意見として大きく盛り込んでいくかを考えなければなりません。確かに重要な観点だと思いますが、具体的に修正することに対する意見を求めます。

⇒ (事務局)

- 新生児や障害者等に対する施策について検討を進めているとともに、環境教育についても重要な施策として検討しているところですが、まだ、どのぐらいの財源を必要とするかが明確に表わすことができないのが現状です。財源の有効活用については、2の(3)で盛り込んであります。大きく取り上げると、その具体的使途、どのぐらいの財源をどこに使うかという答申を受けた側の取り組みをここで述べることになります。

⇒ (中陳会長)

- 具体的には難しいですが、重要な観点ですので、皆さんの意見を伺います。

⇒ (A委員)

- ただ、大きく盛り込む場合には、多大な字句の調整が必要となると思います。現状の表現でもごみ処理施策への思いは伝わると思います。

⇒ (中陳会長)

- それでは、現状どおりで出したいと思いますがいかがでしょうか？

⇒ (審議委員)

- 異議なし

⇒ (中陳会長)

- 「緩和措置」の項目について、「事業系ごみに係る具体的な緩和措置」、「産廃系ごみに係る具体的な緩和措置」という表現を「具体的な緩和措置を講ずるべき事業系ごみ」、「具体的な緩和措置を講ずるべき事業系ごみ」という表現に変えたいと思いますが、いかがでしょうか？

⇒ (審議委員)

- 異議なし

(B委員)

- 事業系ごみや産廃系ごみの緩和措置の金額について、1年ごと、具体的に盛り込んだ方が良いでしょうか？

⇒ (中陳会長)

- これまで審議してきた結果ですので、具体的に金額を記載したいと思います。

(中陳会長)

- 他に意見はありませんでしょうか？無ければ、今回の審議を踏まえて手直しをした後、5月12日(月)に最終答申を出したいと思います。

(4) その他

- ・ 5月12日(月)に最終答申を提出することを確認。
- ・ 今後については、審議委員には答申を出した後のごみ処理施策について監視して頂き、今年度中に数回審議会を開催し、ごみ処理施策に対して審議していくことを確認。

(5) 閉 会